

令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和6年4月22日

団体所在地 広島市安佐南区東原 1-4-17
団体の名称 認定こども園くすの木 東原分園
職・氏名 園長 空本 くみ

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

- ・植物採集、食べる（よもぎクッキーづくり、豆のさやむきなど）
- ・土づくり、植物や野菜の苗をお店にお買い物、植物の植栽、栽培
- ・青虫、めだか、かたつむりなどの飼育
- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩、草滑りなど）
- ・武田山遊び（ふもと遊び）
- ・さつまいもの苗植え
- ・ターンテーブル設え
- ・梅ぼしづくり、梅シロップづくりなど

【7月～9月】(夏季)

- ・植物採集 図鑑づくり
- ・植物や野菜の栽培、収穫、食べる
- ・生き物の飼育
- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩など）
- ・プラネタリウムお出かけ
- ・植物染め
- ・ターンテーブル設え
- ・とうもろこしのひげ茶づくり
- ・水遊び、ウォータースライダー体験（祇園へ）

【10月～12月】(秋季)

- ・参加保育（自然遊びをテーマに）
- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩など）
- ・武田山遊び（山遊び、山歩き）
- ・さつまいもの収穫
- ・おいもクッキングいろいろ
- ・プラネタリウムづくり
- ・自然物を使ったコラージュ作成など
- ・ロハス月間の取り組み
- ・ターンテーブル設え

【1月～3月】(冬季)

- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩など）
- ・武田山遊び（山遊び、山歩き）
- ・クッキング
- ・引き続きプラネタリウムづくり
- ・自然物を使ったコラージュ作成など
- ・ターンテーブル設え

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

散歩の中で梅の木をみせてもらったことから、梅シロップづくりや、梅干しづくりに取り組んだ。子どもたちと、保存食づくりのプロセスを楽しみ、その変化に、「ふしぎ」「おもしろい」「なぜだろう」と興味関心を持ち経過を味わった。梅干しや、梅ジュースなど食べたり飲んだりすることによって、身近な自然が生活の中につながっていることを子どもたちが体感したことにより、食べられる植物への興味が増した。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

保育士が家で飼育しているめだかが卵を産み、孵った
幼魚を園に持ってきたことがきっかけで、めだかの飼育が始まる。物珍しさ、かわいらしさで、最初は、めだかにとって負荷になるような関わりになっていた時期もあったが、次第に、絵本や図鑑などを通して、「めだか」にとって生活しやすい環境を思い計りながら、あれこれと子どもたちで相談をして、飼育方法が進化していった。自分たちとは異なる生態に思いを馳せて、関わるのが次第にできるようになってきた。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

秋の参加保育では、子どもたちが普段散歩している場所からおもいおもいに拾った枝、葉っぱ、木の実やつるなどを収集していたものを利用して、家に飾るオーナメントや、リースなどを親子で作成した。子どもたちが日々楽しんでいる体験の中で得た素材を利用し、親子で自然物に触れるよい機会となった。親子で山歩きなどをされるきっかけにもなった。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

子どもたちのお部屋の中に季節のターンテーブルを設けて、1年間、変化を楽しんできた。入れ替わり立ち替わり、いろんなものが設えられたり、コラージュされたりと、少しずつ変化していった。時には、作りかけのものが乾かしてある空間に、時には、収集してきたものがおいてある空間に。子どもたちの手によって、少しずつ変化していくこのスペースを観察してみると、子どもたちが四季の巡りや、自然の中で発見したもの、園に持ち帰ったものに保育士も思いを馳せることができた。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
様々な図鑑の購入（年間を通して）、自然体験（年間を通して）、沖縄研修（12月）

- ・ 地域との関わりについて
地域の方に畑を貸していただき、さつまいもの苗植え、収穫体験

- ・ 保護者との関わりについて
収穫したお芋をご家庭に持ち帰っていただき、子どもたちの食事に提供していただいた（10月）
参加保育にて、自然遊び親子体験

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

URL	https://www.facebook.com/kusunoki.bebe/
-----	---